

令和5年度 第4回 学校運営協議会

令和6年2月16日(金)15:00~16:00

- 1 日程説明（於：校長室）
- 2 開催要件確認
- 3 会長あいさつ
- 4 校長あいさつ
- 5 議長の選出
- 6 前回議事録確認
- 7 協 議
 - (1) R5 年度学校関係者評価について(学校評価・いじめ防止等のための基本的な方針について)
 - (2) 学校運営協議会 自己評価について
 - (3) 夢育やらまいかCS加算分の報告について
 - (4) R6 年度学校運営基本方針について
 - (5) R6 年度学校運営協議会開催計画について
 - 第1回 4月19日(金)14:30~
 - 第2回 6月25日(火)14:30~
 - 第3回 11月26日(火)14:30~
 - 第4回 2月14日(金)15:00~
- 8 その他
 - ・部活動参観（自由参観）
 - ・令和6年度 第1回学校運営協議会 令和6年4月19日(金)14:30~16:00

＜令和5年度＞
学校評価アンケート【全体 肯定評価% 推移比較】

90% 以上

80% 未満

番号	質問事項	生徒		保護者		教員	
		R4	R5	R4	R5	R4	R5
1	私は、自分の将来に対し、夢や希望をもっている。	80.0%	72.1%	66.7%	65.1%	100.0%	100.0%
2	私は、自分のよいところを知っている。	76.0%	72.1%	88.1%	79.1%	100.0%	100.0%
3	私は、自分のあこがれる生き方について考えたり、他の人の考えを聞いたりしている。	74.0%	62.8%	61.9%	55.8%	100.0%	88.9%
4	私は、授業に意欲的に取り組んでいる。	86.0%	95.3%	64.3%	65.1%	100.0%	100.0%
5	私は、家庭において、学習に意欲的に取り組んでいる。	54.0%	58.1%	33.3%	55.8%	77.8%	88.9%
6	私は、自分の興味・関心や理解度に合わせて、学習内容や学習方法を工夫して学習に取り組んでいる。	R4 質問 なし	58.1%	R4 質問 なし	55.8%	R4 質問 なし	100.0%
7	先生は、わかりやすく授業を進めている。	100.0%	97.7%	73.8%	72.1%	100.0%	88.9%
8	私は、授業で、話し合ったり、友達と力を合わせて課題に取り組んだりしている。	88.0%	88.4%	78.6%	83.7%	88.9%	100.0%
9	私は、授業で、自分の考えをまとめる時間が十分にあると感じている。	84.0%	86.0%	76.2%	76.7%	77.8%	77.8%
10	私は、授業や普段の生活において、教科書やその他の書籍、新聞やインターネットなどのメディアから情報を収集し、必要な情報を選択して活用している。	R4 質問 なし	74.4%	R4 質問 なし	74.4%	R4 質問 なし	77.8%
11	私は、学校行事に積極的に取り組み、自分を高める(達成感を得る)ことができた。	86.0%	95.3%	95.2%	95.3%	100.0%	100.0%
12	私は、部活動に目標をもって取り組み、自分の成長を感じたり達成感を得たりすることができている。(できた。)	74.0%	88.4%	83.3%	79.1%	100.0%	100.0%
13	私は、学校での自分の役割(委員、係、清掃等)に積極的に取り組んでいる。	96.0%	95.3%	95.2%	95.3%	100.0%	100.0%
14	私は、気持ちのよいあいさつを進んで行っている。	86.0%	86.0%	90.5%	83.7%	88.9%	100.0%
15	私は、時間や学校のきまりを守り生活をしている。	92.0%	97.7%	81.0%	90.7%	88.9%	100.0%
16	私は、登下校や家庭生活において、交通マナーをしっかりと守っている。	98.0%	100.0%	97.6%	97.7%	100.0%	90.0%
17	私は、節度をもってSNSを利用している。(ゲーム機等を通して他人とやりとりしている場合も含む)	82.0%	88.4%	88.1%	90.7%	88.9%	100.0%
18	私は、春野中の先生は学校生活の中で、自分によく声をかけてくれていると思う。	88.0%	93.0%	88.1%	88.4%	88.9%	100.0%
19	私は、学習や生活等について、先生に相談しやすいと感じている。	86.0%	97.7%	78.6%	83.7%	100.0%	88.9%
20	私は、「学級、学校は、安心できる場所だ」と感じている。	96.0%	93.0%	90.5%	97.7%	100.0%	100.0%
21	学校は、情報をたよりやブログ、ホームページなどでわかりやすく発信している。	96.0%	95.3%	88.1%	93.0%	66.7%	77.8%
22	私は、地域の行事やボランティア活動に積極的に参加している。	70.0%	76.7%	83.3%	90.7%	100.0%	77.8%
23	私の春野中学校での学校生活は、充実している。	94.0%	95.3%	95.2%	90.7%	100.0%	90.0%

◆学校評価全般について

設問11、13、23より、生徒は学校行事や係活動などに一所懸命に取り組めており、多くが学校生活に満足していることが伺える。現状の良い所は維持した上で、より学校生活への充実度が高まるよう改善策を講じ、教育課程に反映していきたい。

ただ、設問1～6のように、生徒・保護者と教師との間で、意識に大きなずれがあることも浮き彫りとなった。生徒や保護者の様子を丁寧に見ながら、それに合わせ、手立てを工夫していく必要がある。

◆いじめへの対応について

今年度の本校のいじめ認知件数は1件で、早期発見、早期対応を行い、すでに解消済みとなっている。また、学校で把握したこれ以外のトラブルに関しても、迅速に対応し解決することができた。また、設問18～20からは、学級や学校が安心できる場所であり、生徒が教師に相談しやすいと感じている生徒が多いことも伺える。したがって、現在の本校では、いじめ問題等に対処できる体制が整っていると考える。

今後も、授業や個人面談、休み時間でのやり取りなどを通し、生徒に継続して声かけをしていくとともに、複数の教師の目で生徒の様子を注意深く見守りたい。そして、家庭とも密に情報共有しながら、より生徒が安心して過ごせる学校にしていきたい。

◆自分の将来やあこがれる生き方について

設問1～3の「自分の夢や生き方・自己肯定感」に関する問いにおいて、生徒と保護者の肯定的回答が、前年度より下がる結果となった。そして、「学校評価全般」の考察でも述べた、「生徒・保護者と教師間の意識のずれ」が一番大きいのもこの部分である。

より良い生き方を求める態度や自己肯定感の向上は、キャリア教育によるところが大きい。もちろん本校でも、その推進に力を入れているが、今のまま手立てでは不十分であることが今回の調査で明らかになった。この問題の改善のために、まずは、教師間で、問題意識と全教育課程においてキャリア教育を推進するという運営方針の確認・共有を行いたい。その上で、今年度の活動の振り返りをもとに、キャリア教育の全体計画の見直しを行い、次年度に臨みたいと考える。

◆学習について

設問4、7より、生徒は授業に意欲的に取り組んでいる。しかし、設問5、6より、昨年度と同様、家庭における学習や自分に合わせた学習に不安を抱えている生徒が多いことが分かった。

これらを改善するために、生徒が「学ぶ意義」をより深く理解できる手立てを続けていくとともに、自主学習の方法についても、様々な例を紹介するなどの対応を行い、生徒の困り感に寄り添えるようにしたい。また、生徒の学習への高い意欲が、基礎・基本の定着に結び付くよう、放課後の帯時間を活用して、学力補充を行う等の手立ても講じていきたい。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 学校長から学校教育目標・学校評価アンケートなどについて丁寧な説明を受け、各委員の意見交換を経て情報共有ができ充実した熟議をすることができた。(鈴木委員)
- 知・徳・体の3つの柱から学校教育目標を具現化していくという学校運営基本方針について校長の説明を受け、委員それぞれの立場で熟議し承認した。(児玉委員)
- 学校長から基本方針の説明を受け、理解するとともにそれについて委員全員で熟議することができた。地域と春中生との密度の濃い交流が期待できた。(森下委員)
- ランドデザインをもとに基本方針について丁寧な説明を受け子供たちへの深い思いが伝わってきた。各委員の理解が深まったと思う。(福島委員)
- 学校長から本年度のランドデザインの提示があり、学校教育目標について丁寧な説明を受け、各委員の意見交換を経て承認した。
- 運営協議会全委員がよりよい学校運営のために建設的な意見を発信できた。(市川委員)
- 第1回は欠席でしたが、春野中学校ランドデザインとしてたいへんわかりやすく資料をまとめて下さり、生徒の実態や目指す姿について理解することができた。(山下委員)

<評価項目2>承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- コロナ禍が落ち着きをみせ学校活動も日常を取り戻しつつある。学校支援コーディネーターを中心に地域で協力できる事の検討がなされている。(鈴木委員)
- 春野を大切にす教育活動の支援について熟議した。秋輝祭、黎明祭などの学校行事を通して成長した生徒の姿を見ることができた。(児玉委員)
- 学校評価アンケートなどをもとに教育活動の活性化に向けた会議が充実した内容でできた。(森下委員)
- 各委員がそれぞれの立場での視点で意見や情報を出し合い考え方を深める事ができた。今後も学校運営に保護者や地域がより支援ができる方法を協議してきたい。(福島委員)
- 少子化の中、学校運営は大変だと思います。子どもが少ない反面、目が行き届く環境でもあるが部活動など春野中学校だけではやっていけないこともある。今後をふまえ協議会を通じ実情を地域に呼びかけていきたい。(市川委員)
- 学校評価アンケートの結果に基づいて課題となる部分と優れた点について熟議をすることができた。
- 職場体験については協議会内での話しから実際に生徒が体験する場の選択肢を拡げることができた。
- 今後の学校行事の進め方については、各委員から積極的に発信があり熟議を進めることができた。(山下委員)

<評価項目 3>協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- 学校運営協議会としての情報発信はまだ不十分であると感じる。 (鈴木委員)
- 保護者や地域への情報発信は十分ではなかった。 (児玉委員)
- 十分ではなかったが、現在の中学の状況や将来の中学の在り方について情報発信を行った。 (森下委員)
- 協議会の内容や結果を学校だよりやホームページ等で発信し地域の人たちにも理解できていると思う。 (福島委員)
- 情報発信はできていないと思う。今後は活動量が増えてくるはずなので学校だより「すみれの花咲くころ」等で発信していければと思う。 (市川委員)
- 会議資料・会議録について学校のホームページで公開している。 (山下委員)

<評価項目 4>今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- 生徒の減少により学校行事や部活動が制限を受けている。今後の見通しも含め小規模校としての中期的計画が必要となってきた。協議会としても助言していきたい。 (鈴木委員)
- 小規模校ならではの授業の工夫や特色ある学校行事について熟議し、学校教育目標の実現を目指したい。 (児玉委員)
- 現在の春中の良さを伸ばしていくとともに、小規模校ならではの長所を活かした学校を目指していきたい。 (森下委員)
- 年々生徒数が減少しているので、学校・保護者・地域との連携を深めていけるようにしたいと思う。 (福島委員)
- コロナ禍から少しずつ開放され学校支援活動も少しずつ日常を取り戻しつつあるが、協議会と先生方との接点が少なく活動が思わしくいっていない。今後は先生方と話ができる場を作りたい。 (市川委員)
- 生徒たちのよりよい学校生活や教育活動のために、来年度はより学校教育への理解を深め充実した協議の場としていきたい。 (山下委員)

(様式1)

令和5年4月25日

浜松市立春野中学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 渡辺 新五 様

浜松市立春野中学校運営協議会
会長 鈴木 誠

夢育やらまいか事業に対する意見書

令和5年4月21日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

記

1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

- 春野町の人口減少と、それに伴う子どもの数の減少に伴い、生徒が大勢の前で自己表現する機会が少なくなっている。彼らの自己肯定感の醸成や内面の発達の促進、また社会への適応等を考えると、自己表現の場の担保は不可欠である。また、生徒が春野町に誇りをもち、今後もこの地に根を下ろし生きていく意識を高めることも、ふるさとの発展を考える上で重要である。学校は、この課題の解決に積極的に取り組むべきである。
- ⇒春野町の魅力について深く知れるよう、地域人材を招いての出前講座を開催する。
- ⇒学校外で学習成果等を発表する場を設定する。令和5年度は、浜松駅前にて、お茶をはじめとした春野町の特産物をPRする活動を行いたい。

(様式2)

令和 6年 2月16日

浜松市教育委員会 教育総務課
学校・地域連携担当課長

浜松市立春野中学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 渡辺 新五

夢育やらまいか事業（CS加算分）報告書

夢育やらまいか事業のCS加算分の用途等について、下記のとおり報告します。

記

1 学校運営協議会からの意見

別紙「夢育やらまいか事業に対する意見書」のとおり

2 意見に基づき実施した活動等

No.	記号	事業内容	具体的活動内容
1	ケ	地域連携事業	1年生徒が、浜松駅前にて、春野町のお茶等のPR活動を行った。
2			
3			

3 活動に要した経費

夢育やらまいか事業収支決算書のとおり



使用料	96,000	80,612	ウ	児童会・生徒会活動の充実	振込手数料	660	×	1	=	660	円	27
			ケ	地域連携事業	貸切バス代	63,552	×	1	=	63,552	円	18
			ウ	文化的行事の充実	講師タクシー代	17,060	×	1	=	17,060	円	25

令和6年度 浜松市立春野中学校 グランドデザイン (案)

「はままつの人づくり」

- 未来創造への人づくり ・自分らしさを大切にする子供 ・夢と希望を持ち続ける子供 ・これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供
- 市民協働による人づくり ・キャリア教育を核とした人づくりの推進



＜校区の目指す子供像＞
春野を誇りとし、夢や希望に向けて、粘り強く努力する子



【学校教育目標】

春野を誇りとし、自他を認め、成長する生徒～切磋琢磨～

確かな学力(知)

- 個別最適な学び
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の実現
 - ・指導の個別化、学習の個性化
- 協働的な学び
 - ・多様な他者との学び合い
 - ・個に応じた指導の充実 (生徒個々の興味・関心等を踏まえた指導)
- 指導の工夫(授業改善)
 - ・各教科等の「見方・考え方」を働かせる
 - ・知識を相互に関連付ける
 - ・問題を見だし、解決策を考へたり創造したりする
- 学習活動の充実
 - ・ICTの積極的・効果的活用 (情報収集や意見交換等)
 - ・家庭学習習慣の定着

豊かな感性(徳)

- 道徳教育の充実
 - ・「命」を大切にする道徳教育
 - ・他者理解、自己理解を深める基盤となる道徳性の育成
- 学校行事等への取組
 - ・修学旅行、秋輝祭、黎明祭、持久走大会、スキー教室
- 生徒指導体制の充実
 - ・生徒理解を踏まえた温かな生徒指導 (事故0・非行0・いじめ0)
 - ・いじめを許さない学校体制
 - ・生徒と教師、教師と保護者の円滑な人間関係の構築
 - ・認め励ます教育相談体制
 - ・※定例の三者面談、随時相談の実施、生徒への積極的な声掛け
- 地域活動への参加
 - ・地域行事やボランティア活動への参加
 - ・地域の人的、物的資源の活用

健やかな心身(体)

- 規則正しい生活の推進
 - ・早寝、早起き、朝食摂取
 - ・あいさつの励行
 - ・適切なメディアの活用
- 健康な身体づくり
 - ・不登校、欠席生徒への対応
 - ・新しい生活様式を踏まえた、感染症等への対策
 - ・要治療生徒0(疾病予防の徹底)
- 命を守る教育
 - ・命の講話(命の日)
 - ・SNS講座
 - ・薬学講座、思春期教室等
- 危機管理体制の充実
 - ・危機管理マニュアルの充実
 - ・防災講座、交通安全教室の実施
 - ・防災訓練の定期的な実施 (年間5回以上の実施)

生徒の元気を地域に伝える「チーム春野」…生徒と教職員

地域に元気を運ぶ春中生…地域で活躍する生徒の姿

《キャリア教育(一人一人の社会的・職業的自立に必要な力の育成)の推進》※キャリアパスポートの効果的活用

- 人間関係形成・社会形成能力(かかわる力) △自己理解・自己管理能力(見つめる力)
- 課題対応能力(挑戦する力) ◇キャリアプランニング能力(つなげる力)

※小規模校の特色を生かした教育活動の展開

目指す生徒像

- 自ら進んで学び、自己の考えを語れる生徒 (思考力・判断力・表現力の向上)
- 夢や目標に向かって、意欲的に努力する生徒(達成感・成就感)
- 自他の良さを見付け、いじめや差別・偏見をしない生徒(他者理解・自己有用感)
- 進んであいさつをする、礼儀正しい生徒(良好な人間関係)

目指す教師像

- 教育に情熱と使命感をもち、誰からも信頼される教師
- 豊かな人間性と、生徒への深い愛情をもつ教師
- 優れた専門性をもち、指導力のある教師
- 心身ともに健康で、円滑な人間関係を築ける教師